

毎年小学生が弟子入り体験するんだけど、大人になっても覚えてくれるんだよ！

うちの店で一番古いのは、代々受け継がれてきた赤い味噌！

49 ベーカリー 広進堂 岡直樹さん

50 佐藤味噌醤油店 佐藤光政さん

お祭り、人力車、ハーバリウムなんでもアリの文化祭のような町！

40年間変わらない味のナポリタンが人気です

2 団子茶屋 あらまち 永藤本舗 伊藤善子さん

3 喫茶店 ぴーぶる 高橋朋秀さん

大正10年創業。着物のことならなんでも聞いてください！

40 奥江呉服店 佐藤隆俊さん 東代さん

独り言

働く仲間の（輝く笑顔）に会いに来てね！

42 くわの木 Café 徳田大樹さん 加藤このみさん 渡辺昌子さん

八幡町まで市電で通学したのが思い出です

15 ホルモン焼肉 ちばず七輪(くりる) 千葉宏教さん

26 ワンダーアートスタジオ 高橋雅子さん

毎日晩飯ができる価格でおいしいお昼を食べています

7 及川酒店 及川龍二さん

31 みつわ家 米谷いずみさん

あらまち 歴史まんば

Topics1 荒町は麴のまち

荒町商店街

麴でにぎわった荒町

伊達家より「麴」の専売特許を与えられ、仙台城下の経済の中心として栄えました。当時、麴は各家庭でお酒や味噌、醤油を造るための必需品でした。荒町の麴屋はその頃は70軒ほどあったと言われ、それぞれの店の販売対象地域を定めるなど、争い起さない工夫がされていました。荒町の人びとは冬は麴を造り、麴造りに適さない夏は団扇や足袋を作って生活していたそうです。

実は元々は芭蕉の辻(青葉区一番町)および大町の境界付近)近くにあったが、政宗公が居住地を若林城に移した頃、現在の場所に移転しました。今の地を選んだ理由は「清らかな水の流れが麴造りに適しているから」と言われています。

家庭での酒造りが禁止

明治時代には家庭での酒造りが禁止され、麴が売れなくなりました。このため麴屋は味噌醤油造りを始めたり、廃業して全く別の商売を始めたりも少なくありませんでした。現在、荒町に残るかつての麴屋は「佐藤味噌醤油店」の1店舗のみとなりましたが、政宗公が広めた「仙台味噌」を現代まで脈々と受け継いでいます。

今「麴のまち」を歩く

時代の変遷とともに町並みは変わり、現在の荒町には酒屋やパン屋、呉服店といった昔ながらのお店もあればラーメン屋や焼肉屋、洋菓子店のような新しいお店もあります。ふらと商店街をめぐるまち歩きが楽しいのももちろんですが、季節の風物詩を「麴のまち」の名残とともに楽しむのもおすすめです。

夏は「毘沙門さん」のお祭りでお神輿を担いで、森民酒造の日本酒で一杯冬は佐藤味噌醤油店の甘酒で身体を温めながら、幻想的なハーバリウムを鑑賞

「麴」で栄えた荒町の歴史に思いを馳せながら、季節ごとの表情を楽しんでみてください。

Topics2 荒町のシンボル 毘沙門さん

満福寺 毘沙門堂

1960年頃の佐藤味噌醤油店。この頃、麴屋は10軒ほどになっていたとのこと。この写真は建物の建て替え工事前に記念として撮られた貴重な1枚。屋根の上の看板は今でも店の奥に残っています。

毘沙門天は町のほぼ中央に位置する満福寺に祀られ「毘沙門さん」と呼ばれて親しまれています。毘沙門天は七福神の戦勝の神ですが、荒町の人びとは子育て、家内安全、健康の神として信仰しています。

1175年(安元元年)、藤原秀衡の命により仏師・運慶が彫り、平泉に安置されたのが起源とされています。後に、岩手県大原村(現一関市)、松森城(現泉区松森)、北目城(現太白区八本松)を経て、伊達政宗公により現在の場所に安置されました。

1904年(明治37年)には大火で焼け、今も黒焦げの姿が12年に一度、寅年の天王祭で御開帳されています。次回御開帳は2022年(令和4年)です。

1944年(昭和19年)には第二次世界大戦の金属供出で鐘樓の鐘を失いましたが、アメリカのポستن美術館で発見され、現在もかの地で故郷荒町の平和を願っています。

Topics3 江戸時代から続く 荒町みやげ

回文団扇

江戸時代、荒町の冬の特産品が麴なら、夏の特産品は団扇(うちわ)でした。麴造りが休みになる夏場、職人たちが副業として作った「団扇」。

中でもお土産品として人気を集めたのは、回文の名手「細谷勘左衛門」による文句を載せた「回文団扇」です。

回文とは、「たけやぶやけた」のように上から読んでも下から読んでも同じ音になる言葉遊び。勘左衛門は荒町に住む職人でしたが、仕事は早々に人に任せて回文作りに向け暮れ、「仙台庵」と名乗って江戸にもその名が知られていました。

この勘左衛門の回文を書いた団扇は、荒町土産としてなんと大正時代まで親しまれたロングセラー商品だったそうです。

荒町商店街ではこの回文団扇を現代風にデザインして復活させました。粋な上におかしみもある新たな荒町名物となっています。

名物店主に会いに行こう！ 荒町商店街MAP

TAKE FREE 無料

荒町さんぽ

「荒町さんぽ」は、市民活動団体「荒町エリア発信隊」による、荒町の魅力を伝えるフリーペーパーです。

空間 順子、五十嵐 千晶、中島 千恵、末木 美由子、名取 栄央、玉川 亜桜子、阿部 悠也、鈴木 ゆき子、岩村 和成

初めてのフリーペーパーづくりは、それだけで1ヶ月も10週間も作業をこなす大変な作業です。でも、荒町が好きになりました。これから、さらさらと荒町が好きになりました。これからも世界中の人たちに荒町の魅力を発信して行きます！

美味いものを食べて、商店街でお話を聞いて、歩く度に元気になる荒町は、私にとっての「パワースポット」です。

編集会議は女子会のような賑やかさ。町で見つけたかわいい花が咲きました。地図を片手に放浪を楽しんでもらいたいです。

フリーペーパー作りはワクワク、荒町にドキドキの3ヶ月、香汗を流してこられたお店がとくに多くてまいりました。

初めは、学校までの通学路だった荒町商店街。今でも大好きな町になりました。

元気があれば何でもできる、それが荒町。今からみんなで「何を起こそうか?」あなたも一緒に楽しみたいですよ！

人情味溢れるお店がいっぱい！一度訪ねたら、病みつき間違いなし！荒町さんぽで色んな出会いを、是非、体験あれ！

荒町は予想をはるかに超える王様！新しい発見がまだまだあります！

みんなが持ち寄るネタで盛り上がる編集会議は楽しかった。みんなもぜひ読んでほしいです！

取材に、ご協力して頂いた皆様、ありがとうございました！

荒町さんぽ 2020 新春 (令和元年度若林区まちづくり活動助成事業)

発行・編集: 荒町エリア発信隊
ご協力: 東北学院大学、荒町商店街の皆様
表紙のイラスト: 笑顔絵師 ことろ / 地図のイラスト: 名取栄央

コーディネーター: 谷津智理 / デザイン: 鈴木若子
印刷: 荒町コミュニケーションズ株式会社

*本号は2019年11月の取材時点の情報を元に作成しています。
事務局: 仙台市若林区東七番丁1-15 Hostel KIKO inc e-mail aramachisanpo@gmail.com https://www.facebook.com/aramachisanpo/

寝る前にアイディアがおりてくる！
町を盛り上げるアイデアもいつも考えています。

20 美容室 ビーアークプール 庄子康一さん

悪さげスレスレのまちおこしをする荒町が大好き！

かけそば一杯270円 国産いりこ、カツオ節、サバ節使用の本格出汁だよ！

34 立ち食いそば・うどん 結び松 結城敏光さん

19 フットサロン 踏(とう) 駿河真樹子さん

永ちゃんのコンサートにはなりきって行くよ！

9 らーめん屋 せんごく 五十嵐 甲典さん

生クリームは自信アリ！

44 パティスリー ナーージュ 菅野あきさん

荒町人の

うちには世界中の珍しい爬虫類がいるよ 気軽に会いに来てね！

41 爬虫類倶楽部 仙台店 星涼介さん

荒町には多種多様な人がたくさん！
とても賑やかです

32 荒町市民センター 笹川圭子さん

酒造りのためのきれいな水を求めて、荒町にたどり着いたんだよ

45 美容室 アルニカ 松谷清さん
看板犬 ラッキー

46 森民酒造 森徳英さん

髪をきれいにしたあとは、看板犬のラッキーがお見送りするよ！

うちは昔、八百屋だったんですが、気づいたら花屋になってました(笑)

20 フラワー&グリーン マルソー 佐藤宗一郎さん 悠香さん 妃奈ちゃん

あらかし 荒町さんぽマップ

飲食店			
②	趣彩茶房 かすりや	⑩	ホルモン焼肉ちばず七輪(ちばずぐり)
③	喫茶店 びーぶる	⑪	こいけ屋
④	来夢(こむ)	⑫	樹の下でなごんで家
⑤	横濱家系ラーメン一翔(いっしょう)	⑬	田子茶屋あらまち永藤本舗(ながふじほんぼ)
⑥	及川酒店	⑭	ニネルショッピングストア
⑦	らーめん屋 せんごく	⑮	ふじやま
⑧	和食家 おはこ十八番	⑯	みつわ家
⑨	げんちゃんラーメン	⑰	立喰いそば・うどん 結び松
⑪	欧風惣菜料理クイジヌ・スガワラ	⑱	旬の味 伊藤屋
⑫	居酒屋 銭形(ぜにがた)	⑲	焼肉の店 てなむ

買い物			
⑧	Shoes&Clothes P(ピー)	⑫	くわの木Café
⑨	中国物産店	⑬	とんかつレストラン ボギー(BOGIEY)
⑩	ホームズ	⑭	Patisserie Neige(パティスリー・ネージュ)
⑪	フラワー&グリーン マルソー	⑮	ベーカリー広進堂(こうしんどう)
⑫	佐十園(さじゅうえん)		
⑬	奥江呉服店		
⑭	爬虫類倶楽部		
⑮	森民酒造本家(もりたみしゅうほんけ)		
⑯	佐藤趣味噌醤油店		
⑰	嘉藤金物店(かとうかなものてん)		

見学・体験		
①	仙台柳心会道場(せんだいりゅうしんかいどうじょう)	022-223-3910
②	常念寺(じょうねんじ)	
③	仙台オルゴールサロン	022-261-0069
④	Wonder Art Studio(ワンダーアートスタジオミュージム)	03-6240-1525
⑤	毘沙門天	
⑥	日本キリスト改革派 仙台教会	
⑦	荒町市民センター	022-266-3790
⑧	荒町児童館	022-266-6023
⑨	昌伝庵(しょうでんあん)	
⑩	佛眼寺(ぶつげんじ)	

美容・健康		
④	美容室 ラ・ポエム	022-267-2186
⑮	フットサロン 踏(とう)	022-399-8805
⑲	美容室B-Ark pool(ビーアークプール)	022-267-1669
⑳	ヘアメイク ビース	022-222-0761
㉑	漢和堂鍼灸整骨院	022-213-9828
㉒	twoDOORs(トゥードア)	022-796-9697
㉓	美容室 Arnica(アルニカ)	022-265-3448
㉔	美容室 tokito hair	022-797-2670

宿泊施設		
★	ゲストハウス Hostel KIKO(キコ)	022-281-9788

